日伯新聞
伯國聖市マエストロ・カルヂン街二九
ヴエルダイロ街
(二五八)
發行所日伯新聞社
本紙定價年前ミル
外國郵税共百ミル

Sr. Kobayashi Midori
R. Galvão Bueno, 407

英佛獨伊の四巨頭會談
歐洲の運命決す大評定
ムソリニ首相遂に乘出す

（倫敦廿八日同盟）英佛獨伊四巨頭は廿九日ミュンヘンに於て歐洲の運命を決する大評定を遂げるが、右會談に於て英佛兩國首腦は側英佛共同解決案を交渉の基礎とするよう主張するものと豫想され前途に明確な見透しは付けられないが、然し今回はムソリニ首相が參加してをり、戰爭回避の點では各國の意見利害が全く一致してゐるので何等かの解決案が見出されるものと期待する向が多い

（羅馬廿八日同盟）今回の四巨頭會談は歐洲の平和か戰爭かを最終的に決定する空前の重大會談である、會談の歸趨は全く逆睹を許さないが伊太利政府としては飽くまで獨乙の態度支持の一本槍で進むに方針が決定されてをり、獨乙側が頑張れば會議は相當紛糾を免れないものと觀測されてゐる

和戰何れ？
大詰め切迫

ムソリニ首相電話
ヒ總統の自重要望

【倫敦廿八日同盟】ズデーテン問題の和平解決が愈々絶望視されるに至つた二十八日、午前相前後してヒトラー總統英佛兩國の外交々渉は果然活を加へ駐伊英國大使バース卿は二十八日午前二回に亘つてチアノ外相を訪問、近隣を手交したが、右通牒に於てチェンバレン首相はムソリーニ首相を通じヒトラー總統に對し自重を要望するよう懇請したといはれる、一方駐獨英佛伊三國大使は同じく二十八日午前相前後してヒトラー總統を訪問、英佛共同新提案を提示し和平解決のため獨逸政府卿は二十八日午前二回に亘つの協力を要望した、更にチアノ、バース會談の結果に基き、ムソリーニ首相自ら電話にてヒトラー總統に自重を要望したとも傳へられ、かくてヒトラー總統は遂に英佛獨伊四國巨頭會議開催に決定したものゝ如く歐和戰の鍵を握る劃期的重大會議の開催となつたものである

四國會談招請

【倫敦廿八日同盟】ヒトラー總統は二十八日午後英佛伊三國政府に對し四國會談の招請を發した、ヒトラー、ムソリーニ、チェンバレン、ダラヂエ四國首腦は二十九日午後三時ミュンヘンに於て會見を遂げる筈

戰爭を救ふ唯一の道
ムソリ首相の斡旋を要請
英首相、歴史的メッセーヂ

【羅馬廿八日同盟】チェンバレン首相は廿八日ムソリーニ首相に對し、チェッコ問題の平和解決への道を開い斡旋乘出しを要請する親電を送りこれを機にムソリーニ首相の乘出しに成功チェッコ問題の平和解決への道を開いたが、右歴史的メッセージの内容は次の通り

余は本日再びヒトラー總統に對しズデーテン問題解決のため武力行使を慎しまれるよう要請する新通牒を發送した、余は依然ズデーテン問題は短期間の會談によつて解決が可能であり、これによつて獨乙に重要な領土及び住民を譲渡すると共に今次の會談中ズデーテン人及びチェッコ人に對し充分な保護を與へることが出來ることを確信するものである、而して余は獨乙並にチェッコ兩國の代表と解決方法を協議するため自ら直ちに伯林に赴く用意ある旨提案し、もしヒトラー總統にして希望するならば伊太利及び佛蘭西の代表をもこれに加へて協議する意向である旨を傳へた、余は閣下がヒトラー總統に對し伊太利政府は右會談にその代表を送る用意あること並に余のこの提案をヒトラー總統が容れるやう要請されることを確信するものであるかゝる措置こそ我々が國民を戰爭から救ふ道である、余は更にヒトラー總統に對しチェッコ政府の受諾せる約束は必ず實行せしめる旨保障したが、余は問題の完全なる解決がこゝ一週間以内に達成されるであらうとであつた、かく痛感した余はヒトラー總統に對する最後の訴へとして更に會談の用意ある旨の親電を送つたのである、同時に余はムソリーニ首相にも親書を送り、ヒトラー總統が同意するよう要請方を希望した、右によりヒトラー總統は廿八日午後二時とる豫定とされた動員を二十四時間延期し今や進んで余に對し明二十九日午前ミュンヘンに於て會談するよう招請して來たのである、總統は更にムソリーニ伊首相、ダラヂエ佛首相に對してもまた招請を發した、最後に余は議員諸君が余を一時解放されこの時眞先に余の心中に浮んだことは、此困難は交渉によつて解決しないことはないとの考へであつた、かく痛感した余はヒトラー總統に對する最後の訴へとして更に會談の用意ある旨の親電を送つたのである、同時に余はムソリーニ首相にも親書を送り、ヒトラー總統が同意するよう要請方を希望した、右によりヒトラー總統は廿八日午後二時とる豫定とされた動員を二十四時間延期し今や進んで余に對し明二十九日午前ミュンヘンに於て會談するよう招請して來たのである、總統は更にムソリーニ伊首相、ダラヂエ佛首相に對してもまた招請を發した、最後に余は議員諸君が余を一時解放されこの時眞先に余の心中に浮んだことは、此困難は交渉によつて解決しないことはないとの考へ

余を一時解放せよ
最後の努力致さん
チェンバレン首相下院に要請

【倫敦廿八日同盟】廿八日午後開會された英國下院に於けるチェンバレン首相の演説は先づチェッコ問題の重大性を説き、これに伴ふヒトラー總統との會見並に英佛會談内容を説明した後次の如く述べてゐる

本日午後零時半頃余はヒトラー總統からウイルソン特使を通じて送つた余の書翰に對する回答を受取つた、回答を熟讀した結果、ヒ總統は獨乙側の覺書中に指示してある線を越えて軍隊を動かす意向がなく而もこの軍の移動は十月一日までに行ふよう明確に述べ、更に獨乙は秩序が維持され人民投票が自由投票によつて行はれるように要求してをり人民投票の部分につき國際保障に參加する用意があることが明らかとなつた、これは寧ろ事態を好轉すべきものである、余は總統がその言に忠實であることを確信する、然しこの時眞先に余の心中に浮んだことは、最後の努力に對し討論を數日間延期することを希望するものである

會談續行中は
列國軍事行動手控へ

【倫敦廿八日同盟】チェンバレン首相は二十八日午後下院に於てヒトラー總統の招請を受諾し二十九日ミュンヘンに赴くに決定した、ヒトラー總統は軍隊總動員を二十四時間後とすることに同意された

次いで四巨頭會談開催に至る經緯を説明し、右はムソリーニ首相が英國の通牒を接受したのを發した、最後に余は議員諸君が余を一時解放されこの時眞先に余の心中に浮んだことは、此困難は交渉によつて解決しないことはないとの考へ

次いで四巨頭會談開催に至る經緯を説明し、右はムソリーニ首相が英國の通牒を接受したのを發した、最後に余は議員諸君が余を一時解放されこの時眞先に余の心中に浮んだことは、此困難は交渉によつて解決しないことはないとの考へ

【巴里二十八日UP】佛國側では英佛獨伊四國會談は一兩日は續行されるものと見られるが、チェッコ側からは英佛に對しチェッコ側の利益を代表すべき何らの要請も目下の處發せられてをらず會談は全く歴史的な重大意義を有し、ラヂエ佛首相の四巨頭が一堂に會し各々腕擦を用いて戰爭の最後の會談を試みることになつたが、この歴史的會談の場所には有名な「褐色の家」が選ばれてゐる、會談進行中英佛共同解決案並にヒ總統覺書の橋渡しをなすべき妥協案の發見にありムソリーニ首相はなほ英佛伊各國軍隊よりなる國際軍隊をズデーテン地方に駐屯せしめ、その間にチェッコ兵を同地方より撤退せしめるべく提案又會談續行中英佛獨伊各國は新しく動員は行はぬこと、モールキン博士、外務省中歐局長イウトラング、中歐課長アウストン・クワトキン、「秘電」が今日會談成立に大きな力を與へたとしてゐるが、米國は會談にオブザーバーは派遣しまいとしてゐる

議會休會

【倫敦廿八日同盟】英國臨時議會はチェンバレン首相が二十九日ミュンヘンに於ける四國會談に出席することになつた結果、來る十月三日まで休會となつた

樞密院會議
皇帝陛下御臨席

【倫敦廿八日同盟】英國樞密院會議は廿八日午後皇帝ジョージ六世御臨席の下にバッキンガム宮殿で開催、海軍豫備役召集令及び艦隊出動令を審議、全員これを承認、皇帝は勅令に御署名を了された

晴れの會談場所
ナチス誕生の地
ミュンヘン市褐色の家

【ミュンヘン廿八日同盟】歐の順序は未だ最後的決定を見ない模樣だが、ムツソリニ首相は既に廿九日午後六時ローマ出發、チェンバレン首相ダラヂエ首相も夫々出發した

巨頭連續々
ミュンヘン乘込み

【倫敦廿九日同盟】四巨頭會議に臨む チェンバレン首相は廿九日午前八時半旅客擁で倫敦出發ミュンヘンに向ふことゝなつた、隨員は懐刀たる政務顧問ウイルソン、法律顧問

獨軍の地方進駐
佛首相より提議か
ズデーテン

【巴里廿八日同盟】ダラヂエ首相は二十九日ミュンヘン四巨頭會議に於てズデーテン問題解決の實行方法として十月一日乃至はそれ以前に獨乙に對し獨乙軍隊のズデーテン地方への進駐を認め、確實に獨乙人地方と見られる地域を名目的に占領せしめるとの佛廟西案を提議することゝなつたと傳へられる

軍事行動望まず
獨紙、平和的意圖强調

【倫敦廿八日同盟】二十九日ミュンヘンで行はれる四國巨頭會談に關し「DNB」通信社は獨乙の平和的意圖を强調し二十八日左の如く報じてゐる

獨乙政界は獨乙がチェッコ國家に對し軍事的行動に出ない限り英佛は戰爭に起つことがないと見てゐる、然るに獨乙政府はかゝる軍事的意圖を有せずズデーテン問題の公正な解決によつて滿足するものなることに屢々言明した通りである

弗買ひ殺到
倫敦市場大恐慌

【倫敦廿八日同盟】倫敦外國爲替筋は今朝來大陸筋の狼狽賣り、弗買殺到に墓落、恐慌狀態に陥つた、即ち對米四弗六十九仙四分の三に寄付いたが瞬く間に四弗六十七仙半に低落、平衡資金の出動に一時下げ足は阻止されたが、大勢に抗し得ず午後二時に至るや四弗六十一仙に墓落し市場はノミナルの狀態となつた一方佛蘭西は對英百七十九法の最低限度に低落した

【倫敦廿八日同盟】倫敦株式取引所は恐慌防止のため二十七日より取引の制限を實施するに至つたが、二十八日の市場では相場殆んどノミナル狀態となり米國公債類を除き取引きは實質上停止された形となつた

戰爭氣構へ薄らぐ
日本朝野、靜觀態度

【東京廿八日H】外國側消息通の觀測では愈よ歐洲戰爭勃發の場合、日本は少くとも最初の間は中立を守らうとし、外務省筋でも日本の態度は情勢の展開次第でとの觀測を東朝の如きチェッコに同情寄せる言辭を示してゐる(ヨ)が防共協定の範圍を當分出ぬものと解せられる、なほ歐洲大戰が日本側に有利だとの說は漸次薄らぎつゝあり、政界、言論界では獨乙側の要求が漸次過大となり行くのに驚嘆、云はれる

日伯漫談

須田町人

ジャポネースと侵したものでさあ、大抵の日本人は外國で支那人と呼ばれることを最大の侮辱と心得てる風でしてねえ、手前どもゝ若い時やお支那人でも呼ばれると無暗と腹が立つたものでしたんですが、何の爲めに腹が立つのか譯が解りませんでした、つまり感情だけの問題ですなあ、早い話があんな碌でなしと一緒にされてたまるものかと云ふところなんでしやう、支那人の抗日精神も非常に執拗なものですが、日本人の侮支感情も相當以上にしつこいものですなあ、只今日本では朝野こぞつて大陸政策云々で大分血道をあげてるやうですが、何れも大事場泥棒のやうに資源の獲得開發を云々してるだけで、誰一人として侮支感情の是正に言及してないから不思議です、稀れに支那人を見縊つちやいけねえぞなんて云ふ人もでわすが、それは多く軍事上の力を云ふのでしてねえ

一般支那民衆に對する輕侮の念を弊めたものではありません、抗日が日本に取つて都合が悪い如く、侮支感情が支那に取つて勝手のよくねえのは解り切つてまさあ、どうも日本人といふ奴、自分より少し弱い奴に向ふと威張りたがる癖があつてイケません、鼓へ來てる哲さんの中にも時々ブラジル人なんかに馬鹿にされてたまるかなんてことを口走る方がでわすが、良くありませんなあ、支那人の抗日精神がどの程度迄緩和されるか、これは時日が經つてみねば判りません、それも日本の今後の仕打ち次第で薄くもなり、或は逆に却つて燃烈になるかも知れません、になるかもしれませんや、そんな場合平氣で澄してゐられるやうに思へば直ぐにも取去ることが出來るんじやないでしやうか、これが昔のやうに日本がヒヨロヒヨロしてた時代ですと、支那人と同列におかれることは、腹も立ちませうし氣にもなりませうが、今日のやうに國力に格段の相異が出來てきますと、もうそんなことは問題でないでしやう、三井三菱の旦那が深川の車夫人足に見立られたからとて、大したことじやどもせん、從つて日本人が海外において支那人呼ばりをされたからとて、そうムキになるのに當りませんや、そんな場合平氣で澄してゐるのが大國民の襟度といふものですよ、日支の共存共榮、言何ぞ容易なるでとやぐでめせん、仲々容易なことは海外何所へ行つても日本人の集團地には必ず支那人が尻尾のやうにそれに繃いて集つて來ることです、サンパウロでも日本人の集團地コンデ街の下には何時の間にやら支那人が寄り住んでます、何かの因緣かそれとも生活移式に一點相通ずる所あるのか、それが平氣な顏してソウジヤポネースで通つてまさあ、お長屋の業、とがめちやいけませんぜ

第二次歐洲大戰の危機一先づ解消か
峠を越した
ズデーテン問題

【伯林廿八日同盟】さしも紛爭を極めたチェッコ問題も什の和協に對する熱意頗る强く最後にムソリーニ首相に對し援助を懇請、ムソリーニ首相はこれを快諾して一役買つてはたわけである、かうなればヒトラー總統も親友ムソリーニ首相の勸告を容れねわけには行かず遂に四巨頭の會談となつたわけである、獨乙政府はヒトラー總統の覺書を最後の言葉と稱してゐたがムソリーニ首相の忠告とあらば勿論妥協をなすであらう

【倫敦廿八日同盟】駐伊太利英國大使バース卿は廿八日チアノ外相を訪問、チェッコ問題に關する英國政府の通牒を手交した、右はチェッコ問題が最後の大詰に近づいた折柄とて注視されてゐる

【羅馬二十八日同盟】駐伊太利英國大使バース卿は廿八日チアノ外相を訪問、チェッコ問題に關する英國政府の通牒を手交した、右はチェッコ問題が最後の大詰に近づいた折柄とて注視されてゐる

確信するものである

【倫敦廿八日同盟】チェンバレン首相は二十八日午後下院に於てヒトラー總統の招請を受諾し二十九日ミュンヘンに於てヒトラー總統の招請を受諾し三度訪獨する旨左の如く聲明した

余はヒトラー總統の招請を受諾し二十九日ミュンヘンに赴くに決定した、ヒトラー總統は軍隊總動員を二十四時間後とすることに同意された

次いで四巨頭會談開催に至る經緯を説明し、右はムソリーニ首相が英國の通牒を接受したのを發した、最後に余は議員諸君が余を一時解放されこの時眞先に余の心中に浮んだことは、此困難は交渉によつて解決しないことはないとの考へ

チンタは
Pelikan
GÜNTHER WAGNER LTD.
日本人總代理店 日伯社

九月新譜
Columbia
▼獨唱▼
悲歌（エレヂー）
コザックの子守唄 35322 宮川美子
▼流行歌▼
母性愛の歌 29729 渡邊はま子
曠野の子守唄 ミス・コロムビア
さくら進軍 松平晃
軍國の兄弟 29707 伊藤久男 霧島昇
博多月夜 晉丸
あこがれの旅路 29708 霧島昇
おぼろ月夜 ミス・コロムビア
希望の彼方 29709 霧島昇
▼映畫説明▼
撃滅 65408 65409 谷天郎
童話
日本少年 中島けい子
君か代をどり 29727 飯田ふさ江
▼万才▼
産後銃後（三五・十五） 68953 砂川捨丸 荒川歌江
▼落語▼
上海みやげ 68948 三遊亭金馬
▼端唄▼
御所車 27782 蔦町藤本二三吉
京の四季・葉櫻
浪花節
最後の君か代 68936 68937 東家三樂
石童丸 68946 68947 天中軒雲月
ビーコレアビルロコ

爲替
廿九日

	公定相場	自由相場
伯英	四、七九	九〇、〇〇〇
伯米	一七、四〇〇	二六、九六〇
伯日	五、二〇	——

丁抹緊張

【コペンハーゲン廿八日同盟】デンマーク政府はチェッコ問題の險惡化に備へ二十八日海軍除隊兵の除隊を一時延期するに決定、万一の事態に備へることゝなつた

歐洲四巨頭會談

英佛共同解決案によつて一旦解決するやに見えた獨チェコ問題も、廿一日更迭されたチェコ新政府がズデ地方在住獨乙人を露骨に壓迫する方針を採つたのに憤慨したヒ總統の最後覺書通告によつて、急轉直下逆轉して再び危機に瀕したので、チェンバレン英首相は一應匙を投げてこれに何等の意見、勸告を附せずしてプラーグ政府に傳へ、吉兆何れにせよ今後一切の交渉は當事國に委するが如き態度を採つたが、チェコ側は二十七日に至り、ヒ總統の最後覺書を苛酷にして受諾し難しとて全面的拒否の通告を發し、最早この上は國の全力を擧げて對獨抗爭を續けるまでゝあると、拾銃的聲明を發表して、事態は愈よ最後の大詰場面に到達した

獨乙の要求と之に對するチェコ國回答の結果は、十月一日を期し必然的に戰爭開始を意味するものであるので、英政府は二十八日臨時議會を召集して戰時態勢をとり、佛も二百萬の兵を動員するなど全く戰爭前夜の觀を呈したが、この間ルーズベルト米大統領は前後三回に亘つてヒ總統あて親電を發し、只管平和的手段によつて解決するよう要請してをり、チェンバレン英首相も改めて使節を伯林に送りズデ問題解決のための武力行使を是非慎み外交交渉によつて和平解決の途を見出すよう要請の親書を傳へると同時にヒ總統の盟友ムソリーニ伊首相に對しても、ズデ問題は短期間の會談によつて解決可能であり、これによつて獨乙の要求する領土并に獨乙住民の讓渡をなす確信がある旨を告げ、解決方法協議のためには三度訪獨の勞も敢て辭せざるにつき、ヒ總統に對する伊國首相の可然斡旋を賴むと懇請し、且つヒ總統さへ希望するならばこれに佛伊兩國首相を加へ四巨頭會議を開いて最短期間に決定したい意向を傳へ和平解決に最後の努力を致したが、英首相のこの要請は幸に獨伊兩巨頭の容るゝところとなり、ヒ總統はムソリーニ首相の勸告もあつて二十八日午後二時に宣布さるべき動員令を二十四時間延期すると共に、二十九日ミュンヘンに於て英佛伊獨四巨頭會議開催を諸し、ム首相も參加を承諾したので、さしも逼迫したチェコ問題もこれによつて或る期間の餘裕が與へられることとなつたのである

ミュンヘン會談が果して如何なる成果を齎らすか、前途の見透は全くつけられない、二十八日午後英下院で行はれたチェンバレン首相の演說より想像すれば、英佛首腦者は前の英佛共同解決案を交渉の基礎におくやう主張するものの如くである、それに對しヒ總統が何處まで讓歩するかは知らないが、四大強國とも戰爭廻避の點に於ては一致してをり、獨乙としては動員の延期まで行つてゐる以上、對チ覺書のまゝ無修正にその貫徹を主張するが如きは萬あるまじく、又チェコに對しても獨逸を戰爭に捲き込むか否かの境目に立つからには、一小國の存立にかまけ幾百萬の人命を犧牲にするが如き途をとるとは信ぜられず、又チェンバレン側からは何らその利益を代表する要求も該會談に提出されてない模樣であるから、英佛としても恐らく高壓的斡旋方法を以て臨むに相違ない、歐洲の運命を決する大評定のことであるから、一兩日の會談でケリのつくものかどうか疑問だが、兎も角チェンバレン首相が一身を投げ出して掛つた調停であり、或は和平的解決を收め得るに至るやも測られない

燦たり無敵皇軍

抗敵潰滅の總攻撃！
田家鎭要塞遂に陷落
敵軍死守も空しく總崩れ

【廣濟廿九日同盟】田家鎭市街を眼下に見下す一連の山岳堡壘を占領した

【南京廿九日同盟】中支軍發表、武漢の關門田家鎭大要塞は遂に陷落せり、即ち我攻略部隊は二十九日早朝その北正面堅壘の大部を占領して全くその死命を制し、午前十時先鋒は田家鎭に進入せり、本要塞北正面は黃泥、馬口兩湖を左右の障碍とし中央地區は松山口、駱駝山、沙子腦三線陣地を形成す、我攻略部隊は十六日その第一線を、十九日第二線陣地を突破し翌二十日遂に第三線の鐵條網を有する陣地を攻略せり、これより先敵は援軍を增派し我を包圍せんと企圖し猛烈なる攻撃を試みゝ一方守城部隊も亦武漢會戰の成否をこの一戰に賭けてその抵抗頑强を極む、こゝに於て攻略部隊は先づ城外の敵を撃滅するに決し中央軍五個師の大兵を松山口に再攻、二十七日早朝田家鎭堡壘北方の所左を攻略し敵兵の退路を斷ちたるものなり

【廣濟廿九日同盟】夜陰に乘じ辛じて田家鎭を脫出した敵は靳春街道を總崩れとなつて退却中である、我が岡山、松田の諸部隊は通江圍方面に於て退路を扼し潰走中の敵大部隊の横腹を衝いて逃げ惑ふ敵に擲銃の掃射を浴せた、今朝時我先鋒は市街の一角に突入續いて殘敵の掃蕩攻撃に移り

夜陰に乘じて脫走
敵の横腹に大痛撃
天晴れ皇軍作戰の先手

【九江廿八日同盟】江南戰線は廿八日も順調に進展してゐる卽ち陽新西南方四里橋に迫つた我が軍は廿八日同地の西南に聳ゆる木魚墩目がけて總攻撃を開始し、富水南岸の諸部隊は双港橋は手中に收め、一方愛口街攻撃を有利に展開してゐる

江南戰局も順調
敗敵を急追西進中

【瑞昌廿九日同盟】我藤岡部隊は廿九日朝微雨衝いて石工卽ち陽新西南方四里下橋に迫つた我が軍は廿八日同地の西南に聳ゆる木魚墩目がけて總攻撃を開始し、富水南岸の諸部隊は廿八日日沒までに田家鎭附近の南山、湯家山、演武山、牛關嶺、鳳凰山、蒲谷、增田らの諸部隊は廿八日日沒までに田家鎭附近の南山、象山、玉屏山、牛關嶺、湯家山、演武山各要塞を完全に占領、田家鎭の敵を全く包圍袋の鼠となつた、この結果敵は血路を拓いて揚子江を渡り逃げるか、左馬口湖に挾まれた所靳春街道兩側は敵の死體をもつて埋られてゐる、尙田家鎭攻略戰に於て敵は完全に我が包圍に陷つた爲殲滅的打撃を蒙り、目下の概算では敵の戰死八千、捕虜數百を下らない

殲滅か脫出か
敵悲運の岐路

【廣濟廿八日同盟】我が中野白濱、岡山、蒲谷、增田らの諸部隊は廿八日日沒までに田家鎭附近の南山、湯家山、演武山、牛關嶺、象山、玉屏山、牛關嶺、湯家山、演武山各要塞を完全に占領、田家鎭の敵を全く包圍袋の鼠となつた、この結果敵は血路を拓いて揚子江を渡り逃げるか、左

英佛解決案原則
チェコ側受諾す

（プラーグ廿九日UP）チェコ首相シロビ將軍は英佛共同解決案の根本原則を遂に受諾せる旨公式に發表、但し細目條項に至つては多少の制限を附してゐる

（ミュンヘン廿九日UP）佛國消息通筋では今日の四國會談に於て來る十月一日を以てエッゲル地方（ズデーテンの一部）の獨乙軍による占據を許すことに意見一致、但し右獨乙軍は軍時裝備は用ひず平時裝備とすると云はれる

車夫まで軍事訓練
呆れた民衆武裝化
廣東省、軍隊補充に躍起

【香港廿九日同盟】廣東省では最近軍備補充のため民衆の武裝組織化に躍起となつてをり、既に一萬の學生に軍事教練を施行したと言はれるが、更に廣東市內の人力車夫約一萬三千に對し强制的に軍事訓練を施す外、第四戰區司令部では十月十日の双十節を期し省內民衆は男女を問はず强制徵集して三日間の彈壕堀りと道路工事に使役することになつたので、省內は大動搖を來してゐる

平和解決勸告方
米、帝國に申入れ

【東京廿九日同盟】米國政府は廿八日午後グルー駐日大使を通じ、獨乙、チェコ間平和解決勸告方を我が方に申出來つたので、右に對し外務省では日本としても米大統領の平和的解決對策について滿腔の贊意を表するものであるが米側申入れは日本政府として帝國獨自の立場に於て愼重考究の後善處すべき趣、宇垣外相より回答した

話せば判る米國民
米人從軍記者、時局問題で
首相御曹子と問答

【東京廿九日同盟】皇軍の漢口攻撃戰に從軍するため先頃來朝した米國最大の寫眞畫報ライフ及びニュース週間雜誌タイムスの記者兼カメラマンポール・ドルセイ氏は三十日午後東京驛發渡支するが、これにさきだち卅日午前十一時半から十五分間近衛首相の御曹子文隆君との間に支那事變を中心として英語の一問一答を行ひAKがこれを米國のNBCに中繼にて全米ラヂオの國際放送を試ることゝなつた右につきドルセイ氏は語る米國民が日本を曲解してゐるのは日本を知らぬためだと覺り、こゝに日本がいふ聖戰の意味及び眞の目的並つに歐洲の情勢について文隆さんにお話を伺ふことにしました、話せば解る米國民ですから首相秘書官たる文隆さんの明快な答辯に期待する次第である

對日制裁決議か
瀕死の聯盟、我方一笑

【東京廿九日同盟】聯盟理事會は廿八日聯盟規約第廿七條第三項の採擇により第十六條發動、對日制裁に關する決議を作製することになつた模樣だが右に關し我外務當局では現實に發動を見ることは不可能なりと問題にしてゐない

「日軍毒ガス使用」
支那側又も惡質デマ

【九江廿八日同盟】田家鎭攻略戰で得た捕虜の言を綜合すれば田家鎭要塞內には多數の毒ガス彈を用意し、我が軍の總攻撃に當り使用する計畫なることが判明した、なほ最近ジュせんとするにある支那側が日本軍の毒ガス使用を大々的に宣傳しつゝあるは一つは支那軍がその敗退を理由付けんとし、又一つには自軍の毒ガス使用をカモフラーに飛び事變以來最初の猛爆をもなくば殲滅せらるべき悲運に逢着した

鳳翼雲南省へ
昆明大爆撃

【香港廿九日同盟】中央通信昆明電によれば昨廿八日午前九時廣西省西部を通過雲南省へ飛び事變以來最初の猛爆を加へた我機は昆明西北より市內に進入し、支那軍飛行機は直ちに上空に舞上り壯烈なる空中戰を行ひ我機は市內の各軍事施設に爆彈數十個を投下これに大損害を與へた

【香港廿九日同盟】中央通信社長沙電によれば廿八日我が空襲部隊は午前午後の二回に亘りえつ・漢線北部岳州、羊樓司、五里牌などの各地を爆撃し多大の損害を與へた

陸軍の公式軍事參議會
作戰要務令可決

【東京廿九日同盟】陸軍の公式軍事參議會は天皇陛下御親臨の下に二十九日午後一時半より宮中に開かれ閑院、梨本、朝香の各宮殿下を始め秦作戰部長、豫備役の板垣陸相、西尾教育總監出席、豫て御諮詢になつてゐた作戰要務令に關する改正案を愼重審議可決、終つて陛下には入御遊ばされた

非公式軍事參議會

【東京廿九日同盟】廿九日午前十時より陸軍官邸で非公式軍事參議會を開催、閑院宮參謀總長、梨本、朝香各宮殿下を始め奉り宇佐見侍從武官長板垣陸相、西尾教育總監、多田參謀次長、東條次官等列席樋口第二部長よりチェコ問題について、多田次長、橋本第一部長より漢口作戰を始め各方面の戰況につき說明があつた後、當面の重要問題についても意見を交換、午餐を共にして午後三時散會した

上酬 青柳 んでお

洗濯職人 同見習未經驗者を好條件にて募集します希望者は左記へ至急來談下さい コンデ・サルゼダス九九 電話・二五二四六 明石

求人 二名 二名

賣店 盛業中のポテキン破格値段にて讓りたし、詳細は左記へ御來談願ひます R. Lavapés, 863 S. Paulo

シチオ サント・アンドレー在、大シチオ、詳細は Rua Eça de Queiroz, 15 S. Paulo

洋服の御註文は 寺本洋服店 聖市コンセレイロ フルタード街一五四

急募 ハステスに經驗ある青年二名 見習 二名 コンフェテイロ（洋菓子）一名 女ビーナス・ルンピーナス・ペイザルベエリンバツケ肥後

MOVEIS 家具は カーザ東京へ 受賞數回 邦人家具商の古參 CASA TOKIO Rua Santa Ephigenia, 375 Tel. 4-6487 - Caixa, 100

讓店 目下盛業中、外人の顧客多い帽子製造店、家事の都合により至急讓り度し 無經驗の方には責任を以て教授す、尙本年度稅金拂込濟み 外人買手多けれどなるべく日本人の方に格安にて讓り度し 右詳細は日伯新聞社へ

御知らせ 當亭女將生前中は色々と御世話になり有難く御禮申上ます 初七日もこゝに明けましたので本日より開業致すことになりました ついては今後とも御贔負を御願ひ致しますと共に私達女給軍も萬全のサービスを目指して張り切つて居ります 料亭 富美の家 女給一同

急募 外務員 三名 一、但し保證人を要す 一、自筆履歷書持參の事 一、高給支給す 面談午後二時より五時迄 ブルデンシア蓄貯銀行 日本人部 Rua Senador Paulo Egydio, 15 S. Paulo

【女給さん募集】

萬人必携の書『新法令』愈々出づ

國粹運動は澎湃として世界の岸を洗ひ伯國に於ては新政權の樹立と共に相次いで國粹化法が出現した。在留外國人はその入國滯在或は教育植民地構成等に於いて多大の制肘を受ける事となり我ら廿萬同胞は殆んどその適用を受ける人達である 我らが新法の精神とその規定を熟知し將來に對處して行かねばならぬ事は云ふ迄もない。この意味に於て我が法律事務所は新法令の譯文を編纂し汎く同胞諸氏に送る事とした

新法內容の一部
◎新移民法……
◎外國人政治運動取締法……
◎歸化法に就いて……
◎外國人商業登記法……
◎新國外追放令に就いて……
◎外國人國外追放令に就て
◎衛生局業務監督稅……
◎印紙改正法概念……
◎石油統制法……
◎石油審議會設立……
◎印紙稅……
◎分割土地分讓規定……
◎最低賃銀法……
◎貼付印紙稅率……

定價六錢（郵稅は別送の事）

發行所 水本法律事務所 MIZUMOTO R. 11 de Agosto, 64 6° and. Caixa Postal, 3962 S. Paulo

販賣所 遠藤書店 R. Conde do Pinhal, 188 Caixa Postal, 2878 S. Paulo

販賣所 豐吉書店 R. Irmã Simpliciana, 54 Caixa Postal, 23 S. Paulo

アナリエル 新料理 千田 番地 ●

東齒科醫院 本院 中央メスキツタ ヴイラ・ヴエーラ 分院（第二メスキツタ） マリリヤ譯 中央メスキツタ

殺虫劑 メリトール（砒酸石灰基劑） Scherings 御申越次第說明書 御送附申上げます

種子消毒劑 アバヴィッテ 棉、穀物の種子苗木の消毒 種子の長期保存に効果があります

クルケレー退治には一番効果的な本劑を御使用下さい 加劑無用。取扱容易

日本人總代理店 カーザ東山 Rua Florencio de Abreu, 74/76 — Phones. 3-1141, 3-1142 e 3-1143 Caixa Postal, 528 S. Paulo --- (Lins 及 Promissão)

ELECTRA O MELHOR RELOGIO SUISSO UNICOS DEPOSITARIOS JOALHARIA CASA CASTRO RUA 15 DE NOVEMBRO 41 E 50 ANCHIETA

寶石商 カーザ・カストロ 總領事館、ブラジル拓植組合、海外興業會社、各地小學校并に運動團體より御買求めの榮を賜る

AKAKI & CIA 農產物賣買 委託販賣 赤木商會 RUA SANTA ROSA, 473 Caixa, 1897 - S. Paulo - Tel. 2-9081

宇垣外相辭表提出

對支中央機關問題に關し閣僚と意見對立のため

を訪問、辭表を提出午後七時十七分自邸に引揚げた、外相辭職の原因は五相會議に於ける對支中央機關問題に他閣僚と意見對立を來したといはれる

（東京廿九日ラヂオ）宇垣外相は廿九日午前十時外務省々議終了後直ちに首相官邸に近衛首相を訪問、辭表を提出午後七時十七分自邸に引揚げた、外相辭職の原因は五相會議に於ける對支中央機關問題に他閣僚と意見對立を來したといはれる

【東京廿九日ラヂオ】宇垣外相辭職により近衛首相は閣議を開き前後策につき協議したが、席上板垣陸相、米内海相等は對支問題に關する限り去る一月聲明の既定方針に從ひ一路邁進すべきことを主張し内閣の一層強化結束の要あると會見、外相の辭任並に後任に付要談時餘にして辭去した後一時宮内省に於て湯淺内府旨申合せた、尙木戸厚相は午

仲びゆく第二世！

全聖市學童數の一パーセント

學校四十七校四百五十名

グルポ・エスコラールを覗く

「教育の風」に吹き捲くられて邦人兒童二萬二千五百餘の大部分を含む農村地帶の邦人小學校は青息吐息の有樣だが一方グルポ・エスコラールに通學してゐる邦人兒童はどの位居るか？いまお膝元サンパウロ市について見ると市内のグルポ・エスコラールの數が八十五校通學兒童が八萬四千四百四十七名、更にこれを人種別にすると

▲白人種七七、五八七名九二％▼ムラト三、三四九名四％▲黑ン坊三、〇三〇名三％▲不明が二七名で邦人兒童は四五四名、全體の一％になつて居るといふ邦人の教育に對する熱意を示してゐる

昔は在聖邦人もコンデ街附近ばかりに住んで共喰ひ生活をやつてゐたため通學校も附近に限られてゐたが、最近の如く各方面に進出してその居住が廣範圍になつて來た關係上その學校數も四十七校に上つて居る、學校別の兒童數はさつと次の通りである

學校別兒童數

學校名	兒童數
カンポス・サーレス	一二七
アルフレド・ブレツセル	三八
マヌエル・ダ・ノブレイガ	三一
イタケーラ	三一
イビラケイラ	三五
パイロ・デ・リモン	三〇
ゴドフレッド・フルタード	二五
ベレイラ・バレット	二三
サン・パウロ	二三
ビラ・カロン	九
コンソラツソン	八
ロドリゲス・アルベス	七
サントス・ヅモンド	七
ジョン・コブケ	七
ブタンタン	六
アルツール・ギマランエス	六
ブルデンテ・デ・モラエス	六
第二カーザ・ベルデ	五
マリア・ジョゼ	五
ペードロ・セグンド	四
ビリツーバ	四
ビラ・ドン・ペドロ・セグンド	四
ビラ・ブルデンテ	四
第四プラス	四
ブエノスアイレス	三
アルト・ダ・モツカ	三
アルステイデス・デ・カストロ	三
パウロ・エイロー	三
サント・ミゲイル	三
シルバ・ジヤルヂン	三
ビラ・フオルモーザ	三
ビラ・ボンベイア	三
アルナルド・バレット	三
第二カンプシー	三
エドワルド・ブラード	三
マルシヤル・テオドロ	三
同フロリアノ	三
オザスコ	三
パラダ・イングレーザ	三
サント・アントニオ・ド・パリ	三
ブリンシツペ・イザベル	三
アルカンタラ・マツシヤード	三
ビラ・マダレイナ	三

働く彼女達

南米で初の見本市

日本工藝品展覽會

明春・亞國ベノスで開催

輸出振興の波に乘り日本の工藝品が南米へ初見參することになつた……商工省貿易局では日本工藝品の海外進出について貿易斡旋所の增設擴充等により大量の宣傳を行ふ一方毎秋東京をはじめ主要都市で開催する輸出工藝展覽會の出品中から優秀品を選出、これをもつて海外主要都市で陳列會を開催し販路開拓に努めて來たが、何といつても搬出品目が多く且比較的高級品が多數を占めてゐるので自然事情の分つた安全な土地をといふことになり從來の開催地もパリ二回、シカゴ二回、ニユーヨーク一回といつた風に至極常識的な安全主義をとつてをりそれでまた相當な成績をあげて來た

ところが明年第六回の海外陳列會を開催する事となりまして最近南米と日本との親交關係が深くなり年々觀光團留學生の來朝等目に見えて增加して來た折柄この際アルゼンチンあたりへ持つて行つてはとの議が起り、更に同地の生活水準が高く富裕階級が多いこと從來我國からは下級雜貨が入つてゐること等有望な好條件が揃つたので商工省でも肚を極め明春三月亞國主都ベノスアイレス陳列會」を開催することに決定した

出陳物に商標の如く今秋開く第六回貿易局輸出工藝展覽會から選んだ陶磁器、漆器、硝子、金屬製品、木竹製品、絲工藝品等數千點で從來の手工藝偏重から機械工藝に轉換して來た日本工藝品が初見參して宣傳されるのだから世界の中は甘いもんさ

織物界の「女王」を

細い指からつくり出す

女性の獨壇場バストスの羽二重工場

十年前まではオンサやアンタの巢であつて立派な集團地と化し更に一歩前進し移住者の自治の手によつて經營される迄に躍進したバストス移住地も今では市街地が建設され電燈が灯つた——この移住地發展に邦人婦人が一役買つてゐるのは心強い次第だ……

バストス移住地には羽二重工場が二つある（上田、村上氏經營）この羽二重工場は小さいながらもブラジル唯一のもので、これらの仕事は全く女性の獨壇場である

現在上田氏經營の織物工場には二十餘名の女中さん達が働いてゐるが、バストス産の羽二重がようやくブラジル中に名が知れて來たのも實に彼女達の努力によるのである、

▼…去年歸朝命令が來たが何だ彼だと墨圖つてゐた日伯經濟協會主事大野さん家族同伴至急歸國せよとのつ引きならぬ羽目となり先頃歸國したが、伯國當界では何しろ大野さんは肺ヂストマといふ掛替のないサンプルなので是非再渡航して貰いたいと云つてるゲナ

▼…去る廿六日午後十時頃プロミツソン町飯田商店の住宅二階入口から板を渡して商店部の屋根へ下りた泥君、屋根瓦をはがして店内に忍び込み反物類五コントスを抱えごんで逃亡した、犯人目下嚴探中

▼…日本病院の完成を前にして先頃歸朝した外務省の坂本建築技師はブラジルからの土產にとライカ寫眞機を買つて歸つたが、船がロサンゼルスに寄港した際盜まれてしまつたと

▼…在聖力行會員はアリアンサの十川君が近々歸國するのでその送別を兼ねて會員の親睦會を開くと

▼…棉作者懇談會にボンベイヤ代表として出席した今本淨君は澤田大使が同地方視察の際模範青年だといふので感激、出聖の旅費を大使が出してやつたといふ

▼…ランシヤリヤ聯合日會では去る十七日定期總會開催新役員を決定、會長藏力哲夫、副會長宇賀神榮次

▼…邦人唯一のゴルフ・リンク郊外サンベルナルドに出來たタペサリニヤ・ゴルフ場の設立趣意書に曰く「母國の超非常時に當り何のゴルフぞやといふ非難を抱く者もゐるかもしれませんが健全なる身體を保持し各自の本分を守るためです設立の趣旨を誤解なき樣……」とある

▼…この入會金が正會員五百ミル、婦人會員三百ミル家族會員（會員の妻二百五十ミル、會員の子女百五十ミル）とあり、一般のものはチヨツと手が出せませんパイ

▼…高岡博士がお金も大切だが先づ健康だと「邦人成功者の健康、破產とその豫防」といふパンフレットを出版した、近頃にない上出來もものである

聲涙共に下る……

流石のチエンバレン泣く

メリー皇后陛下も御貰泣き

議員の面々も動かされ御臨席のメリー皇后陛下もよゝと貰ひなきされたと云ふ

親方連がこれ程揃つたから大丈夫と各國民に安堵の胸の首相の苦心は並大抵でなける演說では流石に泣かぬン首相も感極まつて双眼にあり〳〵涙を浮べ聲涙共に下し歷史的大演說を行つたが、之には剛氣な全歐の運命を文字通りその老の双肩に擔つたチエンバレン英首相はその最後の努力が遂に效を奏し、現在歐洲を牛耳る親玉連四人を一堂に會せしめることに成功したからには全歐の危機も先づ安堵の胸を下したが、その間大抵でなく、一昨日の下院に於ては一時大使が同地方視察の際模範青年だといふので感激、出聖の旅費を大使が出してやつたといふ

▼…ランシヤリヤ聯合日會では去る十七日定期總會開

あんな人が成功者？

出來上つた「成功錄」

極祕裡に日本へ發送

滿洲移民に押されて勝ちのブラジル移民に油を注ぐため拓務省が頭を捻つて考案した「在伯同胞成功錄」は當地海興支店の手によつて作成中の處、この程漸く完成したので海興本社の手を經て拓務省へ提出することゝなつたが、この成功錄は當地では絕對に發表すべからずといふ拓務省の命令で闇から闇へ極秘裡に發送された模樣である、右につき某消息通は語る

あの成功錄の中には隨分インチキが預を並べてゐるよ八五低資は借りぱなしで新商品やインチキ土地を掴ませて小金を貯めた者等とが成功者づらしてゐるのだから當地で發表出來ぬのも無理はないし、だがあれで日本へ行くと一角の成功者として宣傳されるのだから世界の中は甘いもんさ

汚名を挽回せんと

ベネジツト復讐戰を挑む

快諾した小野弟二段

去る六月十四日小野弟二段と對戰、見事にリンクに打ちのめされた伯人柔道家ベネジツト選手は無念やる方なく再び復仇戰を挑んで來たので小野弟選手は快くこれを受け愈よ來る十月初旬聖市で雌度決戰を行ふことになつた

會場は前回行はれたボンテグランデの聖市運動クラブリンケーラとなるらしいが、これを傳へ聞いた伯人ファンは毎日ベネジツトの道場に押掛け聲援し前回の汚名を一氣に挽回せんと猛練習を積んでゐるベネジツト選手の進境も目覺しいものがあるなどと自信たつぷりでゐるが、まだ〳〵小野二段には歯が立つまいと邦人側ではたかを括つてゐるが試合の興奮は早くも釀されつゝある

なほ當日の利益金は第二回國防獻金として赤十字社宛發送する豫定と小野四段は張切つてゐる

日伯柔道試合

映畫

『灰燼』『彼と東京』

来月四日聖市で

先般在伯愛國婦人會と改名した銃後婦人會では來る十月四日午後七時半よりテアトロ・サンパウロに於て「銃後獻金映畫の夕」を催すことゝなつたが上映フィルムは次の通りである（入場料三ミル五百レース）

▲松竹作品「彼と東京」十卷——鈴木傳明、八雲惠美子主演

▲日活作品「灰燼」十卷——中野英治、小杉勇、夏川靜江主演

原作は文豪德富盧花で不如歸に次ぐ不朽の名作といはれたものゝ映畫化で明治十年西南戰役にからむ悲話である

流線型

マネキン總領事！

買つて出た出發係

外商主催の長距離競走

聖市在住ローロス區のロージヤー・バウリスタ商會主催ガゼツタ紙及び聖州醸聯後援でローロス…ジヤルジン・アメリカ間長距離競走には出發係として坂根總領事が乘出すと云ふので非常な人氣を呼んでゐる、出發は午前八時三十分ロローロス…ジヤルジン・アメリカ間長距離競走には出發係として坂根總領事が乘出すと云ふので非常な人氣を呼んでゐる、出發は午前八時三十分ロローロス・バウリスタ商會前でスタート、ブタンタン街を通りアカシアス街、ラジオ・エキゼルシオルの横を走りジヤルジンローロツパ、アウグスタからテオドロ・サンパイオに達し逆もどりピネーロスに歸る道順で十一キロの行程

賣家

二部屋にベランダ、コジンヤ付格安にて讓ります、イタケーラ驛より二百米、御照會は同ビイラ・カタラーナ

青年募集

オ同トマテ、パタ、コジンヤ
ミナス州ジユイス・デ・フオーラ市外ベンヒーカ驛前
津山兄弟蔬菜園
A. TUYAMA
Est. Bem Fica E.F.C.B
Minas Geraes

賣出し

處が一米の卸値が十四ミルでは利が生えて飛んで行くのも道理ですそれをカーザ・コスモスあたりではいくら製作費を入れたとて一着のシヤツを一五〇ミルに賣つてゐるのでは、汗を流して働く彼女達の努力が泣きませう

努力に

よるのである、玉の汗を流しながら、轟々たる自動織機の音響と、めまぐるしい機械の動きと踊ふ彼女等、一人で一台の機械をうけ持ち、糸の切れ目を補充しながらわき眼もふらない熱心さ、見る〳〵廣幅の布が織られて行く

彼女達の努力は月三千米から四千米の羽二重を生み出し、市場に羽が生えて飛んで行くが、聖市の一流洋品店のカーザ・コスモスではこのバストス產羽二重でカミーザを作り

Empreza Constructora Universal Ltda.

ウニヴエルサール建築債券

本社　聯邦政府認可監督（全國到る處に代理店あり）
聖市リベイロバダロ街一〇三＝一〇七　郵函　二九九九
總代理店　リオ市アベニーダ・リオ・ブランコ一〇九番二階　電話　二二三＝一五〇六
社長　ドットール・ジルベルト・バラニヨス

◆左記一九三八年九月廿八日聯邦ロテリアによる抽籤結果を御一覽下さい

ロテリア當籤番號　ブリメイロ　二一一〇七
セグンド　一〇一三六
建築債券當籤番號B、C、D　六一一〇七
建築債券當籤番號H　二一三六一〇七

◆建築券債當籤番號セリエ・ムンジアル

B月掛金額二十ミル
六一一〇七　一〇〇、〇〇〇
七一一〇七　一〇〇、〇〇〇
八一一〇七　一〇〇、〇〇〇
九一一〇七　一〇〇、〇〇〇
〇一一〇七　一〇〇、〇〇〇
一一〇七　九、〇〇〇
一〇七　三〇〇
〇七　四〇

C月掛金額十ミル
一、五〇〇
一〇〇
五〇
三〇
一〇

D月掛金額五ミル
三、〇〇〇
四、〇〇〇
五、〇〇〇
三、〇〇〇
三、〇〇〇
五、〇〇〇
一〇〇
五〇
一〇

H月掛金額五ミル
一三六一〇七　一〇〇、〇〇〇
二三六一〇七　五〇、〇〇〇
三三六一〇七　三〇、〇〇〇
四三六一〇七　二五、〇〇〇
五三六一〇七　一〇、〇〇〇
六一〇七　五〇〇
一〇七　三〇
〇七　一〇

總てB債券で「七」に終る番號所持の方は翌月掛金免除、同樣CDH債券で「七六」で終るものは翌月掛金免除

◎次回抽籤は來る十月二十六日聯邦ロテリアに依つて行はれます

一千九百三十八年九月廿五日

ウニヴエルサル建築債券會社
專務取締役　ドツレフルア・ルートド
聯邦政府監督官　ライケルセ・マーガ・コスシンラフ・ルートド

REVELAÇÕES e COPIAS em 5 HORAS
Serviço Perfeito Garantido
INSTITUTO FULGOR
Rua 15 Novembro, 313

純日本式ふとん綿

打直し時期になりました

此度皆樣の御勸めに從ひ古綿打直しを致す事になりましたから何卒御用命の程伏して御願申上げます
尙御結婚用の御淸閑も御好みに應じて低廉に御調製致します

—打直賃キロ二ミル五百レース—

叮嚀迅速　小畑製綿所　小畑又吉

聖市コンデ・ド・ビニヤール街七九旭旅館前

NIPPAK SHIMBUN

Diario Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXIII — São Paulo — 6.a-feira, 30 de Setembro de 1938 — Num. 1.520

NIPPAK SHIMBUN

PROPRIETARIO
SACK MIURA
DIRECTOR Masaaki Udihara — GERENTE Alfredo Takeuchi

Redacção — Administração e Officinas
Rua Maestro Cardim, 1109
Telephones: 7-3325 e 7-3326
Caixa Postal, 375
Endereço Telegraphico: "Nippak"
SUCCURSAL:
Rua Conde do Pinhal, 154
Telephone 2-3926
SÃO PAULO — Brasil

Assignaturas
PARA O BRASIL
Por anno ..... 50$000
Por semestre ..... 16$000
Numero avulso $500
PARA O EXTERIOR
Por anno ..... 100$000

Annuncios
Temos á disposição dos interessados uma tabella completa de preços para annuncios nesta folha

Os estrangeiros de Hankow

descontentes com a attitude do governo nacionalista

Hong-Kong, 22 - Domei — Segundo noticias de fonte estrangeiras provenientes de Hankow sabe-se que o governo nacionalista, não obstante ás repetidas communicações dos poderes japonezes, está construindo activamente, estabelecimentos militares nas antigas concessões russa, allemã e na concessão japoneza. Nas proximidades dessas concessões estrangeiras acham-se em construcção innumeras trincheiras, sendo tambem grande o numero de soldados chinezes que invadem essas regiões. Em vista dessa attitude reprovavel das forças chinezas, os estrangeiros residentes em Hankow mostram-se bastante revoltados. O "Central China Post" de Hankow publicou na sua edição de hontem um artigo de um anonymo, onde o autor relembra e salienta as varias condições apresentadas pelos poderes japonezes, na declaração do mez de Julho referente á protecção dos interesses das terceiras potencias de Hankow, chamando ao mesmo tempo a attenção dos chinezes nesse sentido. No emtanto nenhuma alteração se nota no proceder do governo nacionalista ante esses apellos dos estrangeiros.

Por essas e outras razões augmenta-se dia a dia o espirito de antipathia dos estrangeiros para com o general Chang-Kai-Chek.

A 2.ª reunião da Commissão Conjuncta

Pekin, 23 - Domei — A Commissão Conjuncta do novo governo da China realizou hoje a sua primeira reunião, tendo tratado do programma dos seus trabalhos a serem realizados e do dia da proxima reunião Dos assumptos tratados destacam-se os seguintes:

1. Os trabalhos da Commissão serão executados segundo as determinações expressas estabelecidas na occasião da organização da Commissão. São esses trabalhos: vias de communicações, correios e telegraphos, publicidade, circulação monetaria, alfandega, impostos, sal, civilização e cultura e problemas ideologicos. Todos esses problemas serão estudados detalhadamente pelos dois governos e serão apresentados os respectivos projectos de lei a uma commissão especial que para isso será nomeada. Depois de approvado, o projecto irá ás mãos da Commissão Conjuncta que procederá a um novo exame e após a sua approvação definitiva o projecto será communicado aos dois governos para estudarem os methodos de convertel-o em realidade.

2.° Quanto ao dia e ao local Para a realização da segunda reunião ficou resolvido marcar o quanto antes possivel o local e a data para ser immediatamente communicado ao governo restaurador da China Central.

Consta que essa segunda reunião será levada a effeito em Nankin e nessa occasião serão tratados pormenorizadamente os diversos artigos do plano da Commissão.

Mudança da sede do Governo Restaurador da China Central

Nankin, 27 - Domei — Ao se approximar a queda de Hankow o Governo Restaurador da China Central resolveu mudar-se para Nankin afim de redobrar suas actividades, em prol da reconstrucção nacional. Hontem transferiram-se o Departamento Legislativo e a Directoria de Ensino. Hoje mudar-se-ão o Departamento Politico-Administrativo, o ministerio do Interior; amanhã, o ministerio das Finanças e o da Justiça, terminando assim a transferencia de quasi todos os orgãos importantes do Governo Restaurador. Os titulares dessas pastas chegarão a Nankin, depois do dia 30, quando estiverem terminadas as mudanças.

A U. R. S. S. e a Rumania dispostas a auxiliar a Checoslovaquia

Genebra, 23 — (Domei) O representante a U. R. S. S. affirmando que o seu governo auxiliaria materialmente a Checoslovaquia no caso de uma guerra, fez na sessão da S. D. N. de dia 23 as seguintes declarações:

"O governo sovietico está disposto a auxiliar a Checoslovaquia caso rebentar uma guerra. Para isso ja communicou-se com o governo da França, fornecendo-lhe todos os pormenores relativos ao numero de homens, aviões, canhões, carros motorizados de guerra de que se dispunha no caso de uma eventualidade". O representante da Rumania declarou por sua vez que no caso de tambem a França resolver auxiliar a Checoslovaquia, o governo da Rumania estava decidido a permittir o transporte de tropas e armamentos sovieticos livremente pelo seu territorio.

A'S CREANÇAS CHINEZAS

Se ensina, por intermedio de seus livros de estudos, terem odio dos estrangeiros?

A xenophobia é ensinada na China já nos livros dos cursos elementares e secundarios; todas as escolas devem, obrigatoriamente, empregar esses livros. Seus textos contem, pagina por pagina, virulentos ataques contra os paizes estrangeiros, denunciando-os como inimigos do povo chinez e proclamando a necessidade de represalias. A França, a Grã Bretanha a America, a Allemanha, a Italia e o Japão são taxados de nações imperialistas. Nestes ultimos annos o Japão foi particularmente escolhido como alvo, sendo excitado o odio contra elle.

"Após ser persuadida de entrar no caminho da cooperação internacional, em vias de resolver suas difficuldades, como aconteceu no caso de Washington, a China poderia receber progressos mais accentuados do que durante os 10 annos decorridos depois, si ella tivesse continuado perseverante, nesse caminho. Ella não se empenhou serão pela violencia da propaganda xenophoba, que a perseguiu".

(De Relatorio Lytton, pag. 20.)

E, ainda, do mesmo Relatorio:

"Um exame dos manuaes empregados nas escolas deixa ao leitor a impressão de que seus auctores procuraram o patriotismo no meio do odio e exaltando o sentimento da injustiça soffrida.

Essa violenta propaganda xenophoba começou nas escolas e proseguiu em todas phases da vida publica, induzindo os estudantes, a se livrarem, a actividades politicas que tomaram ás vezes, a forma de ataques contra a pessoa, a residencia ou gabinetes de ministros e outras autoridades, como tambem tentativas para derrubar o governo. Como essa attitude não tinha para contraparte, uma reforma interior effectiva, não mais que uma elevação de diversos nacionaes, ella teve por fim implantar alarme entre as Potencias estrangeiras e augmentar sua repugnancia em abandonar os direitos que são, no momento, sua protecção." M. M.

A Mulher Nipponica no Lar

Continuação

Então o que faz a mulher nipponica no lar? Seu dia é longo, começando ás seis, ou antes, e terminando somente, quando, á noite, todos os membros da famila se recolhem.

No emtanto, quem pensar que a dona de casa nipponica seja uma pessoa fragil, prompta a submetter-se aos caprichos de seu marido e outros membros da familia, está redondamente enganado. Ella é a rainha da casa, e embora sua sala de throno seja a cosinha e seu sceptro a concha, ella reina com pulso de ferro.

Como dona de casa, não ha quem supere a mulher nipponica.

Ella é diligente, trabalhadora. E' dever de mulher, cosinhar, cuidar dos filhos, lavar, cuidar da limpeza da casa e controlar as finanças domesticas. A mulher nipponica desempenha estes deveres com admiravel efficiencia.

Levantando-se ás seis horas da manhã, o anno todo, primeiro ella prepara a refeição matinal, os lanches para as creanças que vão para a escola. Depois que o marido foi para o serviço, ella prepara o almoço e percorre todos os quartos e salas com vassoura e escova. E' seu orgulho conservar os corredores da casa polidos como face de espelho.

Depois do almoço ella dispõe de algumas horas para si. Durante esse tempo ella pode coser, serzir, fazer tricot, lavar roupa ou qualquer das centenas de coisas "que devem ser feitas". Se tiver uma creada, as tarefas da dona de casa são aliviadas consideravelmente, e ella pode sair para fazer compras ou visitas a amigas. Em qualquer caso, porém, ella volta ao lar afim de preparar o jantar e esperar seu marido na volta do trabalho.

O primeiro dever da mulher casada nipponica é cuidar do seu marido e da familia deste, depois dos filhos e finalmente de si propria e dos seus parentes. Mesmo que disponha de meia duzia de empregadas em casa, seu marido e seus filhos estarão sob seu cuidado pessoal. Toda refeição que o marido tomar em casa, é preparada pessoalmente pela mulher, e se isso não fôr possivel, a cosinha é pelo menos dirigida, orientada por ella. Se ha filhos, é a mãe que cuida, da educação delles. E' ella quem encontra tempo, no seu atarefado dia, para contar historias e ajudar a fazer lições de casa ás creanças.

Em uma coisa, comtudo, a mulher nipponica, casada, tem de commum, com suas irmãs do mundo inteiro, E la tem uma forte aversão contra os sogros. Nunca ella exprime essa aversão, mas este sentimento existe.

Para uma esposa nipponica, ir a um cinema ou outra reunião social, por conta propria, especialmente quando seu marido está em casa, é praticamente inconcebivel. Não porque ella seja economicamente dependente, mas porque ella foi educada e aprendeu a considerar como dever, o ser mulher "no lar", quando casada.

Na noite de sabbado o casal pode ir ao theatro, no domingo poderá fazer uma pequena excursão pelo campo. Em todas as familias nipponicas existe um alto espirito de cooperação. Cada qual procura auxiliar os outros.

E assim, a mulher nipponica, considera o lar como o seu logar. Mesmo que ella queira, ás vezes, lançar-se contra os homens, na luta pela vida, seu ultimo desejo é ser dona de casa e mãe. No lar ella está absolutamente certa que encontrará o seu terreno e que realmente uma "rainha".

(Fim)

CASA PAIVA
R. SÃO BENTO, 259 S. PAULO

DESCONTOS GERAES 20%
LIQUIDAÇÃO PARA BALANÇO

低廉で品物の良いのは當店・・・・・・
・・・・只今の大賣出しを御利用下さい

戰火に立つ (28)

八字橋

海野啓一

北部戰線が稍小康を得たので、新聞記者に第一線の視察を許可する旨、陸戰隊副官から電話が來た。

東京から來てゐた黒潮會の記者團も、他の特派員達と共に數臺の自動車に便乘して、陸戰隊に行つた。

此頃は不思議に雲は殆ど敵の銃砲撃は無く、夜に跨つて打ち出したのである。

又全面的に考ふれば、さ北方面に向けられた敵の主攻撃方向が東部揚樹浦方面に移されたかの如き感があつた。

此處に見逃すべからざる事は、支那軍の戰術に移動性が多分に加味されたことである。記者達は山口參謀に案内されて、先づ西北端の八字橋陣地に立つた。

此の前の事變には敵が敗走に横はり、幾百千の彈痕ある運命の銀杏樹は、カラリと晴れた夏空を掃くが如くに聳立し、根元に積まれた土嚢の上に疎な影を落してゐた。

「もう少しでこの橋も落されるところでした」

秋吉部隊長は漸く延びかけた顎髭をなでながら語つた。

「聞けば、十三日午後戰鬪開始と同時に、敵は西八字橋を自ら爆破し、八字橋にもすつかり爆破準備を整へてゐたのであるが、八字橋は我が勇敢なる守備兵によつて爆破を免れ、敵彈雨飛の中で敵の爆破裝置は除去されたのである。

「其の母心院に一個旅團ばかり、粤東中學に一個聯隊、それから特志大學に約一千名許りゐます」

江灣目指して走る水電路の一角に立つて、部隊長は敵情を說明した。時折耳朶を掠むる小銃彈の音がする。

左正面には此の前の古戰場たる廣東公園の繁みが峙ち、其の右手に當つて大豆畑を越えて廣中路の戰場が見渡された。

彼我の距離僅に數百米を隔てて、何十分の一かの寡兵で前然戰つてゐる射兵達は、こゝ數日來の激鬪を忘れたかの如く一行に微笑を投げた。

「どうです煙草は」

記者がケブスタンのケースを差し出した。

「ありがたい、こんな上等品は勿體ないですー」

森山兵曹が笑つた。

「其の母心院に一個聯隊、粤東中學に一個旅團」

此の前の事變には敵が敗走する前日、猛烈なる戰鬪を交へてこゝを奪取し、勇士鏖殺小隊長を失つたところである。

橋は幾多の彈丸を浴びながら、泥水の虹口クリークの上に横はり、

「其の母心院に一個旅團ばかり、粤東中學に一個聯隊、それから特志大學に約一千名許りゐます」

江灣目指して走る水電路の一角に立つて、部隊長は敵情を說明した。時折耳朶を掠むる小銃彈の音がする。

左正面には此の前の古戰場たる廣東公園の繁みが峙ち、其の右手に當つて大豆畑を越えて廣中路の戰場が見渡された。

彼我の距離僅に數百米を隔てて、何十分の一かの寡兵で前然戰つてゐる射兵達は、こゝ數日來の激鬪を忘れたかの如く一行に微笑を投げた。

「どうです煙草は」

記者がケブスタンのケースを差し出した。

「ありがたい、こんな上等品は勿體ないですー」

森山兵曹が笑つた。

「其の母心院に一個旅團ばかり、粤東中學に一個聯隊、それから特志大學に約一千名許りゐます」

江灣目指して走る水電路の一角に立つて、部隊長は敵情を說明した。時折耳朶を掠むる小銃彈の音がする。

左正面には此の前の古戰場たる廣東公園の繁みが峙ち、其の右手に當つて大豆畑を越えて廣中路の戰場が見渡された。

彼我の距離僅に數百米を隔てて、何十分の一かの寡兵で前然戰つてゐる射兵達は、こゝ數日來の激鬪を忘れたかの如く一行に微笑を投げた。

「どうです煙草は」

記者がケブスタンのケースを差し出した。

「ありがたい、こんな上等品は勿體ないですー」

森山兵曹が笑つた。

「其の母心院に一個旅團ばかり、粤東中學に一個聯隊、それから特志大學に約一千名許りゐます」

江灣目指して走る水電路の一角に立つて、部隊長は敵情を說明した。時折耳朶を掠むる小銃彈の音がする。

左正面には此の前の古戰場たる廣東公園の繁みが峙ち、其の右手に當つて大豆畑を越えて廣中路の戰場が見渡された。

彼我の距離僅に數百米を隔てて、何十分の一かの寡兵で前然戰つてゐる射兵達は、こゝ數日來の激鬪を忘れたかの如く一行に微笑を投げた。

「どうです煙草は」

記者がケブスタンのケースを差し出した。

「ありがたい、こんな上等品は勿體ないですー」

森山兵曹が笑つた。

「其の母心院に一個旅團ばかり、粤東中學に一個聯隊、それから特志大學に約一千名許りゐます」

江灣目指して走る水電路の一角に立つて、部隊長は敵情を說明した。時折耳朶を掠むる小銃彈の音がする。

左正面には此の前の古戰場たる廣東公園の繁みが峙ち、其の右手に當つて大豆畑を越えて廣中路の戰場が見渡された。

彼我の距離僅に數百米を隔てて、何十分の一かの寡兵で前然戰つてゐる射兵達は、こゝ數日來の激鬪を忘れたかの如く一行に微笑を投げた。

「どうです煙草は」

記者がケブスタンのケースを差し出した。

「ありがたい、こんな上等品は勿體ないですー」

森山兵曹が笑つた。

「其の母心院に一個旅團ばかり、粤東中學に一個聯隊、それから特志大學に約一千名許りゐます」

江灣目指して走る水電路の一角に立つて、部隊長は敵情を說明した。時折耳朶を掠むる小銃彈の音がする。

左正面には此の前の古戰場たる廣東公園の繁みが峙ち、其の右手に當つて大豆畑を越えて廣中路の戰場が見渡された。

彼我の距離僅に數百米を隔てて、何十分の一かの寡兵で前然戰つてゐる射兵達は、こゝ數日來の激鬪を忘れたかの如く一行に微笑を投げた。

「どうです煙草は」

記者がケブスタンのケースを差し出した。

「ありがたい、こんな上等品は勿體ないですー」

森山兵曹が笑つた。

小林部隊長

北部戰線の小林部隊長は、公園坊の一角○○に陣取つて如何なる頑敵の彈撃にもビクともしなかつた。

彼はこの前の事變でも殊勳を立て、金鵄勳章を拜受した真の勇士である。

「どうですか」

と尋ねると、いつもの樣に五尺八寸に餘る長軀をゆすつて笑ひながら

「有難う、やりますよ。奴等も何とかしてこゝを突破しやうと焦つてゐる様です」

と答へた。私は陸戰隊の藝當時代に浅からぬ因縁があるので

「御奮鬪を祈ります」

と手を握つて別れた。

門口迄出て來た大尉はいつ迄も人懐い眼をして見送つてくれたが、後で思へば之が私との最後の訣別であつた。

後の話であるが、私が東京に歸つて後海軍省で突然未知の婦人の來訪を受けた。之は大尉と昔て婚約の間柄にあつた薄倖な佳人と言ふ事が請の模樣で判つた。婦人は私がこの時の話をすると、肩を震はしていつ迄も泣いた。

私もまた其の後幾度も幾度も、この勇敢なる大尉の面影を思ひ出しては、車變と言ふ運命が一瞬にして有爲の人を奪つた事をつくづくと惜んだのである。

公園坊は親日家の公安局長長さんの住宅のあるところだ。良さんは明大の出身で、

從軍寫眞班

今度の事變で、特に功積を可きものは、從軍記者と寫眞班の活動であらう。

私が東京から同伴した同盟のS君と日日のY君とは、毎日半ズボンとハンチングの輕快な服裝でアイモをかつぎたから戰場を馳驅した。

此等の決死カメラマンが撮影した尊いフイルムは、日なりすして全國民の前に紹介さるゝ事になつたが、飛び散る砲彈の中で土嚢の上を越えてカメラを敵方に向ける事は、拳銃銃の銃口を向けると同等の勇氣を要する事は說明を要しない。

私は軍人ならぬ彼等カメラマンの身上について、常に多への心配をしたが、彼等若き四年達はいつも大丈夫ですと言つては前線に出て行つた。

後で讀賣のM君も加はりカメラ陣は一層擴大されたがM君は後日北四川路の市街戰で負傷を負ふた。

草津節が手荒くうまかつた。

今は冀東政府の主席たる殷�refer葛陳もあつた。だが一度上海を去ると、此等の上海人が無性に懐しくなるものだ。

此等の上海人で所謂第一流と自認する連中の事を老牌と云つた。私は路上でよく此等の人々と出會つたが、皆眞剣な顔をして奔走してゐた。

◇ ◇

上海の日本人の天地は狹い狹い程親みもあり又其の裏に如耕氏の邸宅で、殷退新君や王さんなんかと語く飲んだものだつた。歡興の湧くにつれて、良さんの美しい肉聲が、眼鏡の奥からはほんとうに嬉しそうに輝く視線と共に發散した。

「草津よいとこ一度はおいでドツコイショ、御湯の中でもハア花が咲くよ、チョイナチョイナー」

普通の日本語でさへも私等より上手と思はれる彼氏は、この草津節に至つては斷然三龜松君にも劣らぬ名吉を出した。

「うまいうまいハアわたしもひとつやりたいがハ……」

物理學校出身の王さんが椅子をゆすぶつて笑つた。

「ほんとうですわねえ」

殷如耕夫人が、警若湯を盛りながら笑つた。しかし之も四年の昔である。

敵の迫撃砲に屋根を打貫かれた談笑の跡は、傾きかゝる夕日に淋しく光つてゐる。窓掛も草も昔の儘であるが、懐しい人影はない。硝子窓の奥から今にも草津節の朗吟が聞えそうな氣がする。

ヒューン、ドーン。

突然十米許り向ふに迫撃砲が土煙を揚げたので、私の回想は一瞬間に吹つ飛んでしまつた。

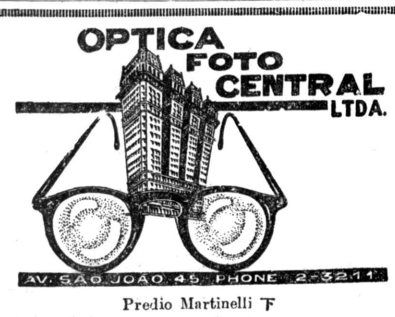
「そこは危いですー」

門に立つてゐる哨兵が注意した。私が自動車に飛び移つて、江灣路を陸戰隊本部へ向け疾走した。

「おい運轉手、速力かけたつて當るときや當るぞ」

S大尉が助手席でカラ〳〵と笑つた。

OPTICA FOTO CENTRAL LTDA.



AV. SÃO JOÃO 45 PHONE 2-3211

Predio Martinelli 下

寫眞機・・斬新メガネ

其他材料在庫豊富、日本人の方々に信用ある店、御用命の程・・・・・・・・・

最新型各種

Clark

Rua 15 de Novembro, 37
Rua de S. Bento, 264
Av. Rangel Pestana, 1767
Av. Rangel Pestana, 2147
Av. Celso Garcia, 51
Rua São Caetano, 1
Rua José Bonifacio, 134

SANTOS
Rua João Passôa, 18

CAMPINAS
R. Barão de Jaguara, 1164

50$

履心地よき丈夫なクラークの特製品

生徒募集

速成科六ケ月 …… 男女洋裁、手藝（造花、生花、割烹（料理並に禮式）
普通科一ケ年 ……
寄宿舍の設備あり、毎日曜料理講習

公認 双葉洋裁割烹學院 西村はまじ

聖市ピニエイロス・バルトロメウ・ズネガ一一三

社告

オデジャネイロ 金子佳央
リオ・ソロカバナ 田中行雄
カンポグランデ 安藤國雄
ウバポン・ペイアン 鈴木典
ノロエステ線 手島明已
アラサツーバ線 小畑秀雄
モギアナ延長線 清地幸操

右各出張員を出張致させて居ります、賢の御配慮を願上ます

日伯社營業部